

「2014年第2回JAWA 会員講習会」を開催

2014年11月13日

当振興会 JAWA 事業部の主催による「2014年第2回 JAWA 会員講習会」が11月13日、東京・五反田のスタンダード会議室五反田店5階ホールで行われ、JAWA 事業部会員67社95名（会員講師含め68社101名）が参加しました。

JAWA 会員講習会は、JAWA の活動や JWL・VIA、また JAWA 品質認定証に関する知識を深め、アルミホイールの品質維持向上と『安全・安心』に表されるアフターマーケットでの信頼性向上を目的とし、毎年春と秋に開催しているもので、JAWA 事業部会員におかれましては参加が義務化されている会員行事です。

当日は三枝英治副会長による開催のご挨拶、並びに JAWA 事業部第43期総会報告が行われました。

講習会はその後、第1部は反復講習として（一・財）日本車両検査協会東京検査所の船生渉主任検査員による「VIA（登録申請・手続等）、設備審査について」と題した講習、自動車軽合金製ホイール試験協議会（JWTC）の生松伸彦サーベイランステスト委員長（トピー実業株）による「サーベイランステストとアルミホイールの表示について」と題した講習、同じく JWTC の田中裕久技術委員長（株ワーク）による「ホイール試験条件について」と題した講習、JAWA インナーリム強度試験方法検討 WG の稲本孝司元委員（株レイズ）による「JAWA 推奨強度試験設定について」と題した講習を行いました。

また、休憩をはさみ第2部は特別講習として JWTC の真々田守運営委員長（ブリヂストンリテールジャパン株）による「サーベイランステスト NG 品に対するペナルティ」と題した講習の他、エンケイ株技術開発統括本部の伊藤友宏執行役員による「アルミホイールの強度品質」と題した講習を行いました。

JAWA 事業部では、今後もアフターマーケットにおける良質なアルミホイールの流通拡大を図るべく、会員講習会等を通じて組織を一層強化して参るとともに、会員のレベルアップを推進して行きます。



開会のご挨拶並びに JAWA 事業部第43期総会の報告を行う三枝英治副会長（組織強化委員長、PIAA 株）



（一・財）日本車両検査協会東京検査所
船生渉主任検査員



JWTC サーベイランステスト委員会
生松伸彦委員長（トピー実業株）



JWTC 技術委員会
田中裕久委員長（株ワーク）



JAWA インナーリム強度試験方法検討 WG
稲本孝司元委員（株レイズ）



JWTC 運営委員会
真々田守委員長（ブリヂストンリテール
ジャパン株）



エンケイ株技術開発統括本部
伊藤友宏執行役員